

多様性を祝う：Tokyo Pride 2025 プライドフェスティバルに出展

日本キャリアは、社員一人ひとりの個性がもたらす多様な視点を尊重し、それを活かすことで、誰もが「ここが自分の居場所だ」と感じられる職場づくりを目指しています。その取り組みの一環として、性的マイノリティをはじめとする多様な背景を持つ方々への理解促進と社会貢献を目的に、2025 年 6 月 7 日・8 日に東京・代々木公園で開催された「Tokyo Pride 2025 プライドフェスティバル」に出展しました。

本イベントは日本最大規模の LGBTQ+ 関連イベントで、今年は過去最高となる 27.3 万人が来場しました（昨年は 3 日間で 27 万人）。日本キャリアからは 25 名のボランティアメンバーが参加し、来場者の皆さまに当社のインクルージョン&ダイバーシティ（I&D）活動をご紹介します。アライの意思を示すレインボーリボンなどのノベルティを配布しました。また、I&D カウンシルのスポンサーである久保徹社長をはじめ幹部も応援に駆けつけ、性的マイノリティ当事者やアライの方々との積極的な交流を行いました。

日本キャリアは、個々の違いを尊重し受け入れるだけでなく、アライシップの推進を通じて、すべての社員が帰属意識を持てる企業文化の醸成を目指しています。今後もこのようなイベントへの参加を通じて、よりインクルーシブな職場づくりを進め、誰もが安心して働ける環境の実現に取り組んでまいります。



Carrier では、「The Carrier Way（キャリア・ウェイ）」を企業文化の礎としており、その中核となる価値観のひとつが「インクルージョン（多様性の受容）」であり、「最高のチームを築くこと」がカルチャーの優先事項のひとつです。